

分野：②

## (自然博士になろう②)

環境アドバイザー

足立 圭子

対象 所沢市立清進小学校4年（105人）

所要時間



35分3クラス

場所 所沢立清進小学校

実施時期

令和2年11月25日

## 概要

校庭にある学校ビオトープで  
自然を豊かにする手入れと秋の生きもの探し  
落ち葉を使ったカブトムシの虫元気（落ち葉ケーキ）

プログラムの  
ねらい

学校ビオトープの手入れをしながら生きものを探す  
大きくなった樹木を切っていると、見慣れているはずの学校ビオトープには気が  
付かなかった生きものが棲んでいることを発見できます。

## プログラムの内容

## 1 説明（5分）35分授業を3クラスに分けて行う

秋から冬へと移り変わる樹木の観察

## 2 カブトムシの虫元気（15分）

校庭のケヤキの落ち葉を集めてカブトムシの虫元気を作る→落ち葉ケーキ  
熊手で落ち葉を集め、集めた落ち葉を魔法の手を使って束ね、枠に入れ踏みつけると  
落ち葉ケーキの完成

## 3 大きくなった樹木をノコギリで切る

あらかじめ印をつけておいた樹木をノコギリで切る  
ノコギリの使い方を説明し倒す方向を決め、順番で  
ノコギリで切り倒す。

切り出した木で、杭に加工してもらい、3学期の授  
業でビオトープの境に打ち込む予定です。



## 受講者の反応

校庭のあちこちに散らばっている落ち葉を魔法の手を使うと落ち葉を束ねることができたときは  
大歓声、そして枠に入れると踏んでも踏んでも落ち葉がどんどん入り、枠を外すと、大きなサイコ  
ロ状に、また大歓声。

ビオトープでは、班に分かれて、予め印をつけておいた大きく育った木を見つけ、初めてのノコギ  
リにこわごわでしたが、方向も決め、全員の参加で切り出すことができました。